

# 兵庫県のみ漁場環境情報 (鹿ノ瀬海域 7号)

海域西部では、小型珪藻のキートセロス、レプトシリンダラス、タラシオシラが多く確認されています。満潮での調査ということもあり、海域東部では明石海峡部の海水の影響が見られ、キートセロス、リゾソレニアは確認されますが、発生量は少ない状況でした。そのため窒素は、海域西部で1  $\mu\text{g-at/L}$ 前後、海域東部で4  $\mu\text{g-at/L}$ 前後の値となっています。

(水温) 漁場平均11.8℃。平年比0.3℃低く、昨年比0.2高い。(塩分) 平均32.58psu。前回(32.54)より0.04psu高い。

(珪藻) 海域西部では、小型珪藻のキートセロス、レプトシリンダラス、タラシオシラが多く確認されており、発生量は前回(12/21)調査より増加していた。海域東部では、明石海峡部の海水の影響が見られ、キートセロス、リゾソレニアがわずかに確認された。また、海域全般に大型珪藻のユーカンピアが、わずかに(海水1mlあたり0~40細胞)確認された。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	14.2	11.8	12.1	11.6
窒素	3.8	2.2	4.2	2.4
リン	0.59	0.48	0.56	0.50

(12/21) (1/5)

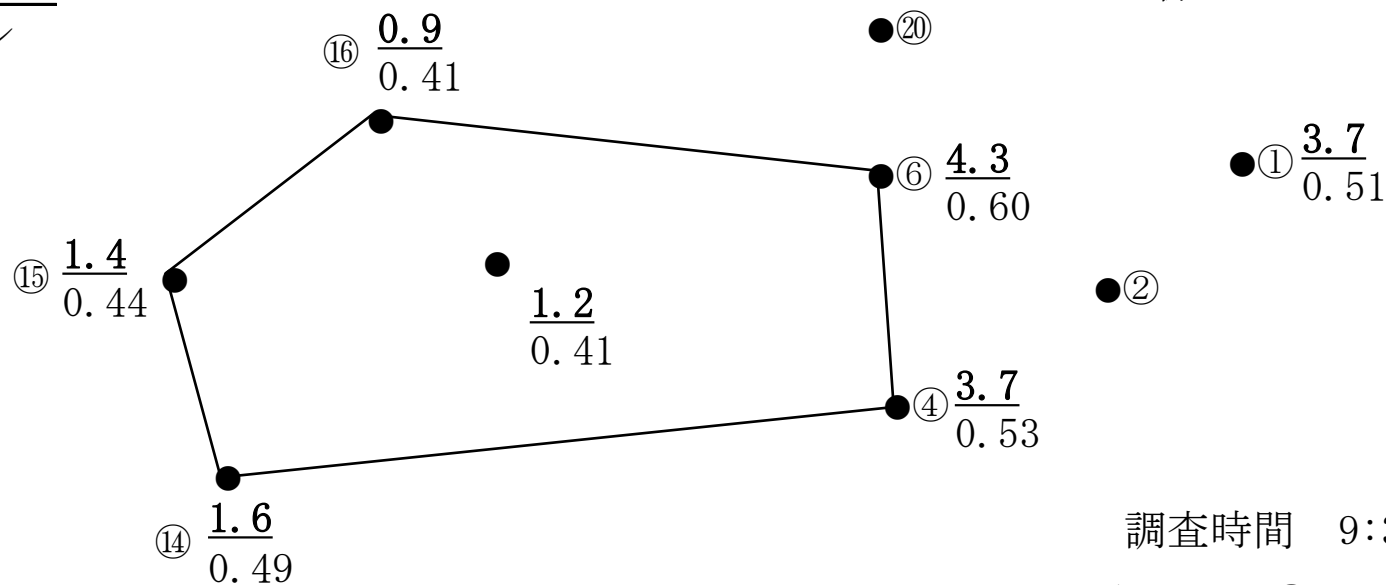
2023年 1月 5日調査

## 栄養塩図

窒素

リン

潮：上げ止まり～満潮



調査時間 9:31~10:15

(カンタマ① 7:36 上げ潮)

## 水温・塩分図

水温

塩分

